

共生社会の実現に向けた取組みについて（決議）

平成28年7月26日に、神奈川県立の障害者支援施設「津久井やまゆり園」において、施設の利用者など、19人が死亡し、27人が負傷するという、極めて凄惨な事件が発生いたしました。強い怒りと憤り、そして、悲しみを禁じえません。

亡くなられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表するとともに、負傷された方々にお見舞いを申し上げます。

この事件は、障害者はいなくなったほうがいい、といった間違った考えのもとに引き起こされたと伝えられたことから、障害者、御家族、障害者施設で働く職員のみならず、国民全体に、言いようもない衝撃を与えました。

また、障害者への差別の助長につながりかねないとの懸念も、多くの団体等から寄せられています。

この4月には、障害を理由とした差別の解消を目指す「障害者差別解消法」が施行されたところであり、これから更に取組みを強化していくべきまさにこのタイミングでこの事件が発生したことは、誠に遺憾であります。

しかし、私たちは決して後戻りすることはありません。差別をなくして、ともに生きていく社会を実現するための取組みは、これからも、少しの揺るぎもなく着実に進めていきます。

関東地方知事会は連携・協力し、このような事件が二度と起こることのないように、真の共生社会の実現に向けて、断固とした決意を持って、全力で取り組んでいくことをここに決議します。

平成28年10月19日

関東地方知事会 会長	栃木県知事	福田 富一
	東京都知事	小池 百合子
	茨城県知事	橋本 昌
	群馬県知事	大澤 正明
	埼玉県知事	上田 清司
	千葉県知事	森田 健作
	神奈川県知事	黒岩 祐治
	山梨県知事	後藤 斎
	静岡県知事	川勝 平太
	長野県知事	阿部 守一